

休憩室

今宵も「鶏ちゃん」で一杯、 飲みましょう!

鶏ちゃん合衆国 大統領 長尾 伴文

♪ケイちゃん ちゃんちゃん
また食って ちゃんちゃん 鶏肉入れてね
ケイちゃん ちゃんちゃん
また来て ちゃんちゃん キャベツも一緒にね
ケイちゃん ちゃんちゃん
まだまだ 食べましょう ホロホロ酔いましょう
ワイワイ語りましょう ぼちぼち 行きましょう
今日は最高! 今日は最高!
今日は最高! 今日は最高!

単調な歌詞の繰り返しながら軽快なリズムで響くこの曲は鶏ちゃん合衆国国歌「鶏ちゃんの歌」である。

街中のお祭り広場や商業店舗などで流れたりすると妙に耳にこびりつき、いつの間にか子供は身体をくねらせながら踊り始めてしまう。

何と国歌に合わせ、振りをつけた「鶏ちゃんの踊り」も出来上がり、下呂温泉の芸妓さん、舞妓さんが披露する。しなやかな手足のしぐさでコミカルにそれはもう鶏ちゃんを超えた



芸妓さん、舞妓さん「鶏ちゃんの踊り」

＜華・食＞の世界に化す。

「鶏ちゃん合衆国」は、「鶏ちゃん」のおいしさと楽しさを広くアピールしようと設立され、今年7月20日で1周年を迎え、「鶏ちゃんガイドブック」や鶏ちゃん情報を入手できるiPhone専用アプリも誕生した。

鶏ちゃんの特徴は地域やお店によって味や食感が異なること、その多様性をお互いに尊重しようという考えから、鶏ちゃんのお店やメーカーを一つの「独立国」のように見立て、その連合体＝合衆国という連想で「鶏ちゃん合衆国」と名付けた。

合衆国の担い手は鶏ちゃんパックメーカー、鶏ちゃん飲食店、鶏ちゃん関連商品のメーカーである＜州＞、鶏ちゃん小売専門事業者の＜自治区＞、鶏ちゃん活動を応援する＜国民サポーター＞で構成され、現在までに72州・2自治区・国民サポーター110人までに拡大した。

鶏ちゃん合衆国であるから国歌があり、国旗「鶏条旗」、国章、憲法(鶏法)まで揃う。有志メンバーが「政府」を組織し、特に選挙で選ばれたわけではないが、私が以前から鶏ちゃん文化の普及活動に取り組んでいたことから代表者として「大統領」に就いている。

鶏ちゃん合衆国は鶏ちゃんを「B級グルメ」とは呼んでいない。

岐阜県の誇るべき郷土料理であり、下呂、郡上、荘川地域等その風土を盛り込みながら、独自の味を醸し出している。我々はその違いを認めながらそれぞれを味わう活動を基本としている。

「鶏ちゃん」とはいかなる料理かと問われた



国歌「鶏ちゃんの歌」を演奏するGoo連帯

場合、

- 鶏肉であること
 - 一口サイズにカットしてあること
 - 秘伝のタレに漬け込むかまぶしてあること
- としており、鶏肉料理である前にタレ料理であることを強調する。

タレ部分が抜けてしまうと単なる鶏肉炒め、鶏肉の野菜炒めになってしまい、「鶏ちゃん」ではなくなる。

そして何より、<鶏ちゃん文化を熱く語れること>が郷土料理として育つ絶対的な条件と考える。

鶏ちゃん発祥伝説も探る。

鶏ちゃんは、もともと卵を産まなくなった鶏、廃鶏(はいけい)を食べていた家庭料理であり、昭和30年代に入ると急増した公共事業の



「人間国宝」表彰を受取る(肉の天狗)戸谷道子さん(右)

現場で働く労働者向けの飲食店メニューとして出されるようになった。

7月20日の「鶏ちゃん合衆国建国1周年記念式典」では下呂市萩原の精肉店「天狗」の戸谷道子さんと下呂市馬瀬の食堂・民宿旅館「梅本屋」の二村純次さんの二人を人間国宝に認定し、表彰状を贈呈した。

戸谷道子さんは昭和9年生まれ。昭和32年に精肉店を開店され、その後間もなくご主人がお亡くなりになってからは女手一つで息子さん

である現社長の吉之さんを育てる一方、昭和34年に「味付けかしわ」の名前で鶏ちゃんの販売を開始され、その直ぐ後に「味噌づけかしわ」としても人気が高まった。

昭和34年という年代は家庭用鶏ちゃんの販売としては岐阜県内で最も早いケースでありその後、商品名は「鶏ちゃん」となり家庭における鶏ちゃん普及のきっかけをつくられ、今なお庶民に愛される鶏ちゃんを販売される。

二村純次さんは昭和14年生まれ。昭和30年代初めに村の人と一緒に鶏を飼っていて卵を産まなくなった廃鶏をおいしく食べることができないだろうかと話し合う中で、かしわはいいダシが出ることに着目、味を付けて煮込む形の鶏ちゃんを考案された。一方で同じ仲間は焼くタイプの鶏ちゃんを考案した人もあり、様々な味の鶏ちゃんが同時に誕生することになった。

二村さんは昭和40年代、飲食店営業許可手続きに際しメニューの名前を決める必要があり、その当時下呂市小坂で販売されていた「トンちゃん」をもじって「鶏ちゃん」の名前を付けられた。

鶏ちゃんはかしこまって食べる料理ではない。ビールや焼酎にとっても合い、1人でもワイワイガヤガヤと大勢でも気軽に食べることができる。いろんな店の味と歴史、いろんなパッケージの味とデザインを探る楽しみもある。

さあ、今夜も鶏ちゃん一杯、飲みましょう！